

(社会教育) 産業・技術

教材番号	題名	時間	内容	制作年備考
10750	巨大ダムをつくる ダム建設記録映画集	109	巨大ダムがどのようにつくられたかがわかるドキュメンタリー。 巨大ダムは当時わが国最先端の土木技術が投入された。もう一度当時の巨大ダムが出来上がっていく建設現場を掘り起こし、その一コマ一コマに込められた技術とダムづくりの現場に没入する。 【重力式コンクリートダム】 奥只見ダム建設記録映画 1962年完成作品 41分 【アーチ式コンクリートダム】 奈川渡ダム建設記録映画 1970年完成作品 30分 【ロックフィルダム】 高瀬ダム建設記録映画 1979年完成作品 37分	2018
4761	食と農の未来を開く研究VOL1	57	1. 麦の高品質化を目指して 2. イネゲノム情報を読む 3. 循環する資源としての家畜排泄物 4. 機能性食品の開発 5. バイオマスエネルギー利用技術の開発 6. 新たな用途を目指した稲の研究開発 7. 昆虫テクノロジー研究 8. 地球温暖化の防止に関わる森林の機能	2005
4762	食と農の未来を開く研究VOL2	29	9. 海洋生態系と水産資源 10. 食品の品質保証のための研究開発 11. 食料・環境問題の解決を目指した国際農林水産業研究 12. 化学農薬だけに依存しない病虫害防除	2006
4763	食と農の未来を開く研究VOL3	20	13. 大豆の安定・多収を目指して 14. 進化する施設栽培 15. イネで牛を育てる 16. 魚と貝のバイオテクノロジー	2007
4776	食と農の未来を開く研究開発 最近の主な研究成果	68	A: 新しい性質を持つ品種の育成 B: 生産性の向上とコスト低減 C: 安全・安心を確保する D: 環境問題への取組 E: 未来を切り開く先端研究	2007
10214	暖温帯の森 生命をつなぐ知恵	34	日本の森シリーズの第二話。温帯を代表する森、照葉樹林を中心に解説する。多種多様な生物が生きる厳しい環境の中、どのように世代交代が行われ、どのように生命をつないでいくのか、そのしくみをさぐる。	2010
10780	乗り物DVD はたらくくるま大集合	50	可愛いキャラクター、ワッツとノリジが楽しげに様々な物を紹介するキッズ向けDVDの第1弾。パトカー、白バイ、ミニパト、救急車、バス、郵便車など、町中で忙しそうに働いている車を多数収録している。	
10781	乗り物DVD ゆかいなくるま大集合	50	町の中で見かける変わった形をしているけど、力持ちで役に立つ車たちが大集合。ブルドーザー、油圧ショベル、タンクローリーなどをわかりやすく紹介する。	
10817	のりものDVD にほんのでんしゃ大集合!	50	身近な電車やおもしろい電車、トロッキ列車、蒸気機関車、路面電車など全国の電車大集合!! CGキャラクターのノリジとワッツがサンゴしょうの生きものを紹介します。	
4730	プロフェッショナル仕事の流儀 パティシエ 杉野英実の仕事 あたり前が一番むずかしい	41	人気パティシエ(菓子職人)・杉野英美。感動と喜びを与える菓子は、手を抜かない地道な作業の積み重ねと、日々の「進歩」に裏づけされている。「あたり前のことが一番むずかしい」華やかな菓子に秘められた厳しい舞台裏に迫る。	2006
4731	プロフェッショナル仕事の流儀 アートディレクター 佐藤可士和の仕事 ヒット デザインはこうして生まれる	41	アートディレクターとしてヒットデザインを次々と生み出している佐藤可士和。「依頼企業の抱える問題を解決するデザインを」…激戦の広告デザインの世界、その最前線走る。	2006
4732	プロフェッショナル仕事の流儀 弁護士 宇都宮健児の仕事 人生も仕事もやり直せる	41	多重債務問題のパイオニア、弁護士、宇都宮健治。30年以上のキャリアを誇り、年間100件以上の多重債務の相談を受けている。行き場を無くした相談者の盾となり、悪徳金融業者に真正面から立ち向かう、敏腕弁護士の仕事を追う。	2006
4733	プロフェッショナル仕事の流儀 量子物理学者 古澤明の仕事 バントをするなホームランを狙え	41	物理学の研究者として最先端を行く古澤明。古澤が最も大切にしているのは「根性」。実験は99%が失敗。その失敗をも楽しみ、時には振り出しに戻る勇気も必要とされる。「科学は最高のスポーツだ」という科学者古澤の仕事の流儀を探る。	2006
4734	プロフェッショナル仕事の流儀 WHO医師 進藤奈邦子 鳥インフルエンザを封じ込める	41	国連の保健機関・WHOで感染症の専門家として働く進藤奈邦子。進藤の仕事は、全世界を不安に陥れている鳥インフルエンザの感染爆発を食い止めること。二児の母であり、言葉や文化の違いを乗り越えて一人でも多くの人命を救おうと奔走する医師の仕事に密着する。	2006
4735	プロフェッショナル仕事の流儀 左官 挟土秀平の仕事 不安の中に成功がある	41	「職人は臆病であれ」「納得いかないものは絶対に引き渡さない」・・・常に不安を抱えることで感覚が研ぎ澄まされ、よい仕事ができる。引き渡しの期限が延びて施主が怒っても、100%のことを最後までやる。譲れない信念を持つ職人の仕事の流儀に迫る。	2006

(社会教育) 産業・技術

教材番号	題名	時間	内容	制作年備考
4736	プロフェッショナル仕事の流儀 英語講師 竹岡広信の仕事 ”なにくそ!” 負けたらあかん	41	受験生を中心に爆発的な人気となったマンガ「ドラゴン桜」。そのモデルとなった英語講師が竹岡広信である。「好きだからこそ身につく」という信念のもと、英語を「好きになる」きっかけを与え続けている。生徒一人ひとりと真剣に向き合う熱血英語講師の仕事を追う。	2006
4737	プロフェッショナル仕事の流儀 スタジオジブリ 鈴木敏夫の仕事 自分は信じない 人を信じる	41	盟友・宮崎駿とともに、20年以上にわたってメガヒットを生み出し続けてきた、スタジオジブリ・プロデューサー鈴木敏夫。仕事をみんな楽しんで”祭り”に変え、スタッフやタイアップ企業を巻き込んでいく鈴木敏夫の仕事の流儀を追求する。	2006
4920	プロフェッショナル仕事の流儀 商品企画部長 佐藤章の仕事 チームの力がヒットを生む	43	キリンビバレッジのヒットメーカー佐藤章の商品開発のポイントは”チーム”。会社の枠を超えてメンバーを集め、商品のコンセプトからパッケージ、さらに広告まで手がける。佐藤の情熱と、現状に妥協しない揺るぎない姿勢が現場の人間を奮い立たせる。	2007
4921	プロフェッショナル仕事の流儀 樹木医 塚本こなみの仕事 藤の老木に命を教わる	43	物言わぬ樹木の病気の予兆を見つけ、迅速に治療を行う樹木医・塚本こなみ。塚本の流儀は「木の立場で考えること」。あしかがフラワーパーク名物の500量分の大藤を移植して10年、自然相手に様々な問題を悩みながら解決し、毎年満開の花を咲かせてきた。	2007
4922	プロフェッショナル仕事の流儀 高校教師 大瀧雅良の仕事 勝つことよりも大事なことがある	43	清水商業高校サッカー部監督・大瀧雅良は、簿記や会計などの「商業」を担当する教師。サッカーの技術だけでなく、服装や挨拶など人として当たり前のことを大切に。ルール違反で勝っても意味はない、勝つことより大事なことはたくさんあるという。	2007
4923	プロフェッショナル仕事の流儀 ゲーム開発部長 植村比呂志の仕事 現場に出ろ、答えはそこにある	43	大ヒットゲーム「甲虫王者ムシキング」をプロデュースしたセガの植村比呂志。大ヒットを生み出す秘訣は、現場で発想すること。また、将来の開発を担う人材を育成するのも開発部長としての大きな仕事。大事にしているのは、部下に成功体験を積み重ねることである。	2007
4924	プロフェッショナル仕事の流儀 棋士 羽生善治の仕事 直感は経験で磨く	43	常に将棋界のトップを走り続ける棋士・羽生善治。25才の若さで7冠達成という頂点を極めて10年、今新たな境地で将棋に挑む羽生は、経験を積み重ねる中で培った「直感」や勝負の流れを読む「大局観」等を生かして勝負することを心がける。	2007
4925	プロフェッショナル仕事の流儀 ベンチャー企業経営者 飯島哲哉の仕事 リスクを取らなきゃ人生は退屈だ	43	LSIの設計・企画に特化し、他に必要なのは「持つ」のではなく「手を組む」ことで確保する。経営者・飯島哲哉が重視しているのが他の会社との提携戦略だ。どんな提携にもリスクは常につきまとう。数々の交渉の中から飯島がつかみ取ってきた流儀と哲学に迫る。	2007
4926	プロフェッショナル仕事の流儀 中学英語教師 田尻悟郎の仕事 楽しんで学べ 傷ついて育て	43	田尻悟郎が英語を教える相手は中学生。「英語」という未知の世界にふれる生徒たちと向き合うとき、田尻はまず、「楽しませる」ことを大切に。また、子どもから大人へと成長していく生徒たちと日々接する中で授業を通して「大人になるための練習」を課す。	2007
4927	プロフェッショナル仕事の流儀 編集者 石原正康の仕事 ベストセラーはこうして生まれる	43	作家にとって作品は子どもであり、命。その作品を世に出す助産師の役目をするのが編集者だと幻冬舎の石原正康は言う。原稿を読み、営業を尽くしてほめるのが石原流。作家と編集者が本に込めた熱が、口コミで広がっていくことが大事だと石原は考える。	2007
4928	プロフェッショナル仕事の流儀 コンビニ・チェーン経営者 新浪剛史の仕事 さらけ出して熱く語れ	43	大手コンビニエンスチェーン・ローソンを率いる経営者、新浪剛史。長らくトップダウンでやってきた社員の意識を変え、一人一人が考えて納得した上で行動するプロセスがたいせつだと新浪は考える。また、考えるのは社員の仕事、仕事を鼓舞するのが自分の仕事というのが新浪の信念だ。	2007
4929	プロフェッショナル仕事の流儀 玩具企画開発者 横井昭裕の仕事 ヒットの秘密は”トゲ”にあり	43	「トゲ」とは普通とは違うぞ、という「違和感」。無数のモノがあふれる現代では、「トゲ」こそ商品の生命線だと横井は考える。世界中で4000万個を売り、社会現象を巻き起こした「たまごっち」にも強烈な「トゲ」があった。トゲをつくりこたわりを押し通した末の大ヒットだった。	2007
4930	プロフェッショナル仕事の流儀 海上保安官 寺門嘉之の仕事 冷静に、心を燃やす	43	海上保安庁の潜水士、その中でも選りすぐりのエリートだけで構成される「特殊救難隊」隊長の寺門嘉之。その流儀は「冷静に、心を燃やす」である。1年で最も海難事故が多い時期に取材班が密着した。	2007
4931	プロフェッショナル仕事の流儀 ウイスキーブレンダー 奥水精一の仕事 優等生では面白くない	43	世界的なコンクールで最高賞を何度も受賞したウイスキー優等生では面白くないブレンダー・奥水精一（こしみずせいいち・57歳）。樽のなかで熟成されたウイスキーの原酒をブレンドし、めざす理想の酒に仕上げている。奥水が目指すのは無難にまとまった酒より、どこか個性が光る酒だ。果たして、個性を生かした新しいウイスキーは生み出されるのか。	2007

(社会教育) 産業・技術

教材番号	題名	時間	内容	制作年備考
4932	プロフェッショナル仕事の流儀 農家 木村秋則の仕事 りんごは愛で育てる	43	インターネットで売り出すと10分で完売。そして腐らないりんご。そんな「奇跡のりんご」を作るのが、青森県弘前市の農家、木村秋則(57歳)。そのりんご作りは、化学的に合成された農薬や肥料を一切使わない。りんごは病害虫に弱く、農薬なしでは収穫量が10分の1に激減するといわれる。しかし木村は、8年もの苦闘の末に、農薬に頼らないりんご作りを成功させた。農業、そして人間に対する、木村の静かで強い愛情と情熱を追う。	2007
4933	プロフェッショナル仕事の流儀 漫画家 浦沢直樹の仕事 心のままに、荒野を行け	43	柔道漫画「YAWARA!」、ハリウッドで映画化が進むサイコサスペンス「MONSTER」、「20世紀少年」、「PLUTO」など大ヒット作を次々と生み出す漫画家・浦沢直樹(47歳)。コミックの総発行部数は1億を超え、国際的な人気を博すマンガ界のスーパースターである。今回、浦沢の創作の現場に初めて長期密着。作品を生み出すために苦悶する姿を克明に追った。	2007
4934	プロフェッショナル仕事の流儀 指揮者 大野和士の仕事 がけっぶちの向こうに 喝采(かっさい)がある	43	ミラノ・スカラ座、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場など世界各国の一流劇場から公演依頼が舞い込む指揮者・大野和士(46歳)。今、ベルギー国立歌劇場(モネ劇場)の音楽監督を務める。2006年10月、ドイツオペラの最高峰に挑むが、本番3日前、主役歌手が突然倒れる大アクシデント。公演失敗なら責任は全て指揮者に降りかかる。大野がとった驚くべき決断とは。知られざる舞台裏に6週間カメラが密着した。	2007
4935	プロフェッショナル仕事の流儀 専門看護師 北村愛子の仕事 迷わず走れ、そして飛び込め	43	通常の看護師以上に高度な医療の知識・技術を身につけた看護のスペシャリスト「専門看護師」。9つに分かれる専門分野の中で、命の危機に瀕する患者を見るのがクリティカルケア看護。(急性・重症患者看護)。その専門看護師第一号の一人が、大阪市立泉佐野病院の北村愛子(43歳)だ。これまでの看護師の枠を超えて、医師と共に積極的に治療に関わる。北村の信念は「複雑で困難な現場にあえて飛び込む」こと。患者とその家族に向き合う北村の命の現場に密着する。	2007
4936	プロフェッショナル仕事の流儀 ベンチャー企業経営者 南場智子の仕事 仕事でこそ、人は育つ	43	携帯サイトで若者に驚異的な人気を誇るソーシャルネットワークワーキングサービスがある。1日のページビューは2億以上。この超人気サイトを仕掛けたのがベンチャー企業経営者・南場智子(44歳)だ。8年前に5人で起業した会社は、今、携帯ネットビジネスの世界で快進撃を続ける。南場は社長として常に「前のめり」な姿勢を貫く。新規事業を次々と仕掛け、競争の激しいIT業界を生き抜いてきた。経営者・南場に密着し、南場流仕事術と人材育成の秘密に迫る。	2007
4937	プロフェッショナル仕事の流儀 中学教師 鹿嶋真弓の仕事 人の中で 人は育つ	43	いじめや学級崩壊がなく、生徒一人ひとりが支えあう。そんなクラス作りに取り組む一人の教師が、今、注目を集めている。東京都足立区の公立中学に勤務する鹿嶋真弓(48歳)だ。鹿嶋は、「エンカウンター」という、生徒同士の関係作りを促す教育法を駆使しクラス作りを行う。学校ぐるみで実践した結果、生徒のつながりが生まれ、成績も大幅に向上したという。中学3年の冬、受験を控えた教室にカメラが密着した。受験への不安に揺れる生徒たち。「女金八」と呼ばれる熱血教師と教え子たちの絆のドラマ。	2007
4938	プロフェッショナル仕事の流儀 競馬調教師 藤澤和雄の仕事 未来を見ずえる者が勝つ	43	競馬界の革命児と言われる調教師・藤澤和雄(55歳)。年間最多勝10回、有馬記念3連覇、海外G1制覇。その実績はまさに「断トツ」だ。馬主から預かった馬をトレーニングするほか、出走するレースや騎手の選択にまでかかわる調教師の仕事。その強さの秘密は、目先の「一勝」より馬の「一生」を重視し、日々の練習を積み重ねることにあると藤澤は言う。2007年春、大レースに挑む藤澤に密着し、厳しい勝負の世界を生き抜く最強の競馬調教師・藤澤の流儀に迫る。	2007
4939	プロフェッショナル仕事の流儀 装丁家 鈴木成一の仕事 誇りは自分で創り出す	43	出版界で「本をヒットさせるなら、あの人に頼むべし」と言われる男がいる。装丁家・鈴木成一(45歳)。本の表紙などの装丁を手がける、ブックデザインの第一人者だ。読者の目を引き、手に取らせる見事なデザインで、年間700冊を世に送り出す。依頼を受けた月60冊分の原稿を日々読み込み、決して妥協を許さず、「コレしかない」というデザインをひねり出す。ベストセラーを陰で支える人気装丁家の仕事の流儀に迫る。	2007
4765	森に生きる～森の名手・名人～	32	1：秋田杉(林業技術) 2：森林保全(林業技術) 3：機械化林業 4：草木染名人 5：ヒノキ弁当箱名人 6：竹細工名人 7：日本の森	2007
10012	ワーク・ライフ・バランスを 知っていますか? ～働くオトコたちの声～	26	ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事」「生活」を調和させるライフスタイルのこと。ワーク・ライフ・バランス社会の実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々の姿を紹介したドキュメンタリー。	2008